

# 平成30年度「田園自然再生活動の集い」実施要領

---

## 1. 趣 旨

農村では、農業の営みを通じて田んぼや水路、ため池などにさまざまな生きものが生まれ、自然豊かな環境が作り上げられてきました。こうした農業・農村のもつ豊かな自然環境の保全・再生を図るため、地域が一体となって取り組んでいるのが「田園自然再生活動」です。

「田園自然再生活動」によって育まれてきた自然、文化、そして地域社会がより良いものになるよう、改めて体制を確立し、着実に活動していく必要があります。そのため、関係者が一堂に会し、相互に情報交換や意識啓発を図り、活動の継続、充実や拡大を図ることを目指します。

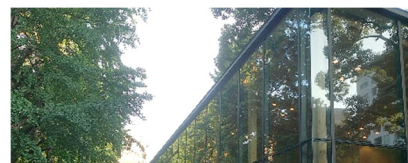
## 2. テ ー マ

～ともに学び、成長する（育つ）場としての田園空間～

学びあい、育てよう田園環境(多様な主体との連携による田園自然の再生)

3. 開催日時 平成30年12月10日(月) 13:00～17:15 (受付開始 12:00)

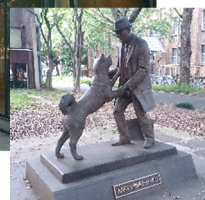
4. 開催場所 東京大学弥生講堂（一条ホール）  
（東京都文京区弥生1-1-1）



## 5. 主催・後援

主 催：(一社)地域環境資源センター  
田園自然再生活動協議会

後 援：農林水産省  
環境省  
全国農村振興技術連盟  
(公社) 農業農村工学会  
(一財) 日本グラウンドワーク協会



弥生講堂 一条ホール

上野博士とハチ公  
の銅像

6. 対 象 自然と共生する農村づくり「田園自然再生活動」に関心のある個人・団体

7. 定 員 130名

8. 参加費 無 料 (交流会費は別途)

## 9. プログラム

- (1) 主催者挨拶 13:00-13:05 中村 桂子 (田園自然再生活動協議会 会長)
- (2) 来賓挨拶 13:05-13:15 農林水産省、環境省
- (3) 講演 13:20-13:50 荘林幹太郎 (学習院女子大学 副学長)  
13:50-14:20 片岡 美喜 (高崎経済大学地域政策学部 教授)
- (4) 休憩 14:20-14:40
- (5) オリエンテーション 14:40-14:50
- (6) パネルディスカッション 15:00-17:00
  - ① パネラーによる事例発表
  - ② パネルディスカッション
  - ③ 取りまとめ(総括)
    - コーディネーター : 荘林 幹太郎 (学習院女子大学 副学長)
    - コメンテーター : 中村 桂子 (田園自然再生活動協議会 会長)
    - パネラー : 片岡 美喜 (高崎経済大学地域政策学部 教授)
    - 〃(事例発表者) : 吉野 奈保子 (NPO 法人共存の森ネットワーク 事務局長)
    - : 林 千智 (多気町立勢和図書館 司書)
    - : 加藤 辰雄 (榎前環境保全会 代表)
- (7) 2018 宣言 17:00-17:10

## 10. 交流会 17:30~19:00 (東京大学弥生講堂内 ホワイエ)

※希望者のみ、会費は3千円

## 11. お申込み・問合せ先

参加を希望される方は、所定の「参加申込書」(チラシ又は当センターのHPよりダウンロードできます)に必要事項を記入し、下記宛先までFAX、Eメール、郵便のいずれかにてお申込みください。(申込締切日 12月5日)

※このイベントは、農業農村工学会技術者継続教育機構の認定プログラム(CPD)に申請中です。

### <参加申込先>

(一社) 地域環境資源センター 田園自然再生活動事務局  
住所 : 〒105-0004 東京都港区新橋5-34-4 農業土木会館6階  
電話番号 : 03-5425-2461  
FAX番号 : 03-3432-0743  
メールアドレス : [denen-saisei@jarus.or.jp](mailto:denen-saisei@jarus.or.jp)  
URL : <http://www.jarus.or.jp/>